

掲示板

「体験学習」本校生徒スタッフ募集

- 日時／7月23日(日)・24日(月)・8月24日(木)・25日(金)
8時30分～12時30分
- 仕事内容／体験学習に来校した
中学生の受付・案内補助など
- 募集期間／6月19日(月)～7月3日(月)
- 申し込み、問い合わせは
入試広報部(担当 小川)まで



文化祭や体育祭で踊れるダンス教えます！

みんなで踊れるダンスを、大成ダンス部が教えます。練習用ビデオもあるので、友達にも教えてあげられます。

- 日時／7月28日(金)10時～12時
- 場所／大成女子高校ダンス室
- 対象／中学1～3年の女子生徒
(先着30名に限らせていただきます)
- 申し込みは中学校の先生を通して
ダンス部顧問系川まで



プルタブ・テレカ・古切手・書き損じハガキをお寄せください

JRC部では、飲料缶のプルタブ、使用済みのテレホンカードと切手、書き損じハガキを回収しています。集まったものは水戸市社会福祉協議会を通し、発展途上国への医薬品の購入や医療スタッフの派遣費用、ボランティアセンター運営などに活用されます。各クラスの回収箱に入れるか、お近くのJRC部員に渡してください。

あなたのメッセージ募集します



3年4組三尾さんの猫「ししゃも」

メンバー募集やお知らせ、オススメの映画や本、自分のペットの写真など、みんなに伝えたいことを掲載します。
●申し込みは**To Say!**編集部
(メールアドレス: tosay@taisei.ac.jp)
まで。在校生はクラスと氏名、それ以外の方は連絡先と氏名を明記してください。情報を掲載させていただいた方には記念品を差しあげます。

次回のTo Say!は9月中旬発行予定です。

- 撫子祭 ● 文化祭 9月16日・17日に決定
● 今年のゲストは……♡
- SELHi活動報告
- 大成の学科・コース・系
- ニュース ● 学科・コース・系の活動
● 運動部・文化部の活躍
- To Say! インタビュー

7月 校内スケジュール

- 21 fri 1学期終業式
- 22 sat
- 23 sun 体験学習、SELHi公開講座(中学生)
- 24 mon 体験学習、SELHi公開講座(中学生)
- 25 tue
- 26 wed 個人面談(1・2年)
- 27 thu 個人面談(1・2年)
- 28 fri 個人面談(1・2年)
- 29 sat
- 30 sun
- 31 mon 個人面談(1・2年)



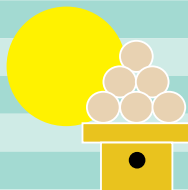
8月

- 20 sun
- 21 mon
- 22 tue
- 23 wed
- 24 thu 体験学習(中学生)
- 25 fri 体験学習(中学生)
- 26 sat
- 27 sun
- 28 mon 始業式
- 29 tue 実力テスト
- 30 wed
- 31 thu



9月

- 1 fri
- 2 sat
- 3 sun
- 4 mon 全校集会
- 5 tue
- 6 wed
- 7 thu 国語テスト
- 8 fri
- 9 sat
- 10 sun
- 11 mon 英単語テスト
- 12 tue
- 13 wed
- 14 thu
- 15 fri
- 16 sat 撫子祭
- 17 sun 撫子祭
- 18 mon 敬老の日
- 19 tue 代休
- 20 wed
- 21 thu
- 22 fri
- 23 sat 秋分の日



大成女子高等学校情報誌 To Say! [トゥ・セイ]

〒310-0063 茨城県水戸市五軒町3-2-61

Phone: 029-221-4888 Fax: 029-228-2850

<http://www.taisei.ac.jp/> <mailto:tghs-info@taisei.ac.jp>

To Say! Taisei Girls' High School

Vol.19
2006

大成女子高等学校 情報誌 [トゥ・セイ]

夏、体験学習へ行こう!

For Yourself!

- 夢に向かってチャレンジ

大成の魅力大解剖!!

- 4日間とも来なくなる 体験学習は楽しさいっぱい

Fun with English!

- SELHiプログラムで楽しく学ぶ

2009年
創立100周年
を迎えます

SELHi

スーパー・イングリッシュ・
ランゲージ・ハイスクール
指定

撮影協力／水戸芸術館

学校法人大成学園
大成女子高等学校

〒310-0063 茨城県水戸市五軒町3-2-61
Phone: 029-221-4888 Fax: 029-228-2850
<http://www.taisei.ac.jp/> <mailto:tghs-info@taisei.ac.jp>

発行日／平成18年6月9日 To Say! [トゥ・セイ] Vol.19 2006
編集・発行／大成女子高等学校 To Say! 編集部 tosay@taisei.ac.jp

SpecialでHappyな4日間

体験学習

リピーター続出の大成の体験学習！
来てみないとこの熱気は伝わらない！！

夏休みの4日間、中学生の皆さんが来るのを楽しみに待っています。
中学校の先生を通して申し込んでくださいね。

7月23日(日)・24日(月)・8月24日(木)・25日(金)

普通科
保育・
福祉系

「バドミントン・
ソフトバレーボール」
スポーツ体験でいい汗かこう！！

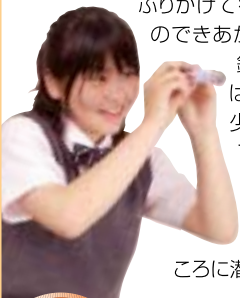
いくら受験を控えているからって、勉強ばかりしていても効率はあまり上がらないもの。頭と体のバランスが大切です。7月の体験日にはバドミントン、8月はソフトバレーボールで先輩たちとじっくり汗をかいてみませんか？ 高校ならではのプレーも体験できるし、楽しい部活の一面も見られます。



普通科
科学・
医療系

科学ってとっても身近なもの。
「オリジナル手鏡や
万華鏡を作ろう！」

化学反応を利用して、世界でひとつしかないオリジナル手鏡を作ります。透明なガラスに液体をふりかけて待つこと3分、美しい鏡のできあがり。目の前でガラスが鏡に変わっていく様子にはちょっと感動です。「青少年のための科学の祭典」で子どもたちに教えている万華鏡も作っていただきます。科学って、実は生活の身近なところに潜んでいるものなんです。



普通科
保育・
福祉系

「電子ピアノでアンサンブル」
気分はオーケストラ

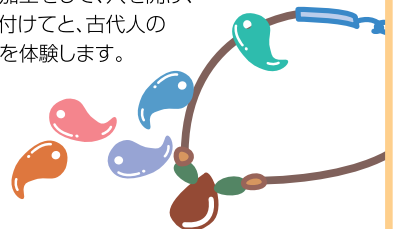
管弦楽曲の各パートを、音色を変えた電子ピアノでアンサンブルします。一人ひとりの弾く旋律は簡単でも、それぞれには大切な役目があります。全体の旋律が合わさったとき、深みのある響きが生まれます。バイオリン奏者やホルン奏者になった気分に参加してみよう。楽曲はエルガー作曲の「威風堂々」を予定しています。



普通科
日本
文化系

古代にロマンをはせながら
「勾玉(まがたま)作り」に
チャレンジ！

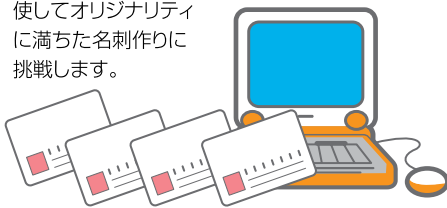
手作りのアクセサリは、オリジナリティがあってとても魅力的です。古代の副葬品としてよく古墳から出土する勾玉。強さの象徴でもある牙をモチーフにしたといわれています。原石から削りとり、磨いて加工をして、穴を開け、ひもを付けてと、古代人の手作業を体験します。



普通科
国際
情報系

自分自身を思いっきり
表現してみる！
「iMacで作るオリジナル名刺」

ビジネスの場での出会いは、まず名刺交換から始まります。ぱっと見ただけでその人の個性が光る名刺を持てたら、初対面の人ともすぐに打ち解けられるはず。ここでは決まった様式にとらわれることなく、いろいろなイラスト、カラーや書体を駆使してオリジナリティに満ちた名刺作りに挑戦します。



普通科
保育・
福祉系

「オリジナル絵はがき」
パステル・色えんぴつで
絵はがきを作る！



パソコンやメールの時代だからこそ、手作りの絵はがきなんかもあったらやっぱりうれしい。手作りの良さってどんなにデジタル化しても絶対になくならない。ここでは、パステルで花や果物の絵はがきを作ります。メッセージカードにしたり、小さな額に入れて飾ったりと楽しみ方もさまざま。水彩絵の具など自分の好きな画材を持ってもOKです。

普通科
国際
情報系

「SELHiプログラム体験」
コンピュータでつくる
Original Comic

今年度からスーパー・イングリッシュ・ランゲージ・ハイスクール (SELHi) に指定された大成女子高校。ここではそで行われる授業のプログラムを体験します。

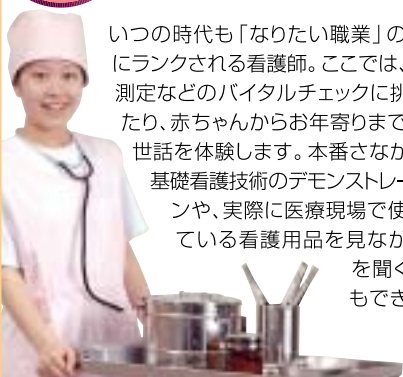
コンピュータを駆使して、英語でマンガのストーリー作りに挑戦。画像に吹き出しを加え、自分だけの物語を完成させます。



看護科

「ナースのお仕事に挑戦！」
赤ちゃんからお年寄りまで
お世話します

いつの時代も「なりたい職業」の上位にランクされる看護師。ここでは、血圧測定などのバイタルチェックに挑戦したり、赤ちゃんからお年寄りまでのお世話を体験します。本番さながらの基礎看護技術のデモンストレーションや、実際に医療現場で使われている看護用品を見ながら話を聞くこともできます。



家政科

「ステンシル・クッキング!!」
いつか誰かに
プレゼントしちゃおう！

7月23日は、文字や模様を切り抜いて刷り込むのできるステンシルでランチョンマットを作ります。手作りとはとても思えない、素敵な仕上がりです。7月24日と8月は、とってもジューシーなコロッケ作り。両方とも参加すれば、あなたもテーブルコーディネーターになれるかも！



普通科
日本
文化系

「篆刻(てんこく)」
自分の印を作ろう!!
先輩たちが丁寧に教えます!!

石材などに篆書を刻印することから、この名前がつけました。篆書とは秦の始皇帝が漢字を体系化したときに、最初にできた書体のこと。自分の名前などをデザインし、オリジナルスタンプを作ります。元々は書道家の遊びから始まったものですから、型にはまらない生き生きとした自由なデザインがポイントです。



県内私立高校初

2006年4月、文部科学省より県内の私立高校で初めて、スーパー・イングリッシュ・ランゲージ・ハイスクール(SELHi)の指定を受けました。本校はこれまで、語学研修施設ブリティッシュヒルズでの合宿や、ハワイ研修旅行(修学旅行)でのホームステイなど、国際理解教育に力を入れてきました。SELHiの指定を受け、英語の授業や国際理解に関する活動をますます充実させていきます。「楽しみながら英語でコミュニケーションできるようになる授業」これが大成のSELHiプログラムです。その取り組みのいくつかをご紹介します。

■SELHiとは？

「聞く」「話す」「読む」「書く」のバランスの取れた英語力を育成し、将来の職業面や生活面で多様なコミュニケーションができるような能力を身につけるための、授業の実践研究をしていく高校。SELHiに指定された全国の100の高校では、学習指導要領の基準によらない教育課程の実施が認められます。大学と連携したり、地域の小中学校とも交流しながら、活動を行っていきます。



Comic Activities

コンピュータを使って、英語でマンガのオリジナルストーリーを作ります。どんな場面でどんな言葉を使うのがふさわしいのか、シチュエーションが絵で見えるから、わかりやすく楽しく学べます。

To Say!

スーパー・イングリッシュ・ランゲージ・ハイスクールに指定されました。

Podcast

生徒が授業で制作した英語のラジオ番組を、音声配信メディア「Podcast」を利用して世界中に伝えます。勉強や部活動について、将来の夢、趣味の音楽の話、恋の話など、内容はさまざま。アメリカやヨーロッパ、オーストラリアなど、全世界から反応が寄せられています。番組のリスナーが海外にいると思うと、制作にも力が入るというもの。大成女子高校webサイトからお聴きいただけます。

Picture Activities

ひとつのテーマについて、ケータイやデジカメで写真を撮ってphotoサイトにアップします。撮影時のシチュエーションや情景を、英文でコメントします。他の人の撮影した写真にコメントを加えたりもします。



スポーツフェスティバル 総合優勝は「3年3組」

今年度最初の大きな行事「スポーツフェスティバル」が、5月2日にひたちなか市総合運動公園体育館にて開催されました。ソフトバレーボール、綱引き、長縄跳び、クラス対抗リレーなどの熱戦が繰り広げられ、クラスの団結も深まりました。学年の粋をとりはらったクラス対抗戦で見事優勝の栄冠に輝いたのは3年3組。2位以下を大きく引き離しての勝利でした。また、全ての学年で上位入賞した、看護科の活躍も光りました。

スポーツフェスティバル結果発表

総合

第1位 3年3組(国際・日本文化系)
第2位 3年8組(看護科)
第3位 2年6組(保育・福祉系)

3学年

第1位 3年3組(国際・日本文化系)
第2位 3年8組(看護科)
第3位 3年2組(科学・医療系)

2学年

第1位 2年6組(保育・福祉系)
第2位 2年8組(看護科)
第3位 2年5組(日本文化系)

1学年

第1位 1年3組(進学コース)
第2位 1年4組(進学コース)
第3位 1年7組(看護科)



「昨年は、準優勝という悔しい結果に終わってしまったので、今年は当然「優勝」を目標に練習にも力が入りました。当日、私が一番印象に残っている事は、皆の応援している姿です。出場している人達と一喜一憂し、気が付くと選手以上に熱くなって応援している仲間がいました。クラスが一丸となって頑張った結果「総合優勝」を勝ち取ることができたスポーツフェスティバル。私にとって最高の思い出になりました。」(3年3組 A. Sさん)



To Say!

第3回 看護科戴帽式

看護科3年生の病院実習が7月よりスタートします。

実習本番を前にして、看護師という専門職への第一歩を踏み出す「戴帽式」が、5月31日に行われました。



戴帽式とは、看護の基礎を学んだ者が、ナースキャップを戴く儀式です。さらに周囲の人から看護師としてふさわしいと認められたことを意味します。白い帽子は、患者さんに純粋な気持ちで接し健康への援助をする看護師の象徴であり、患者さんの身分や地位、財産などに惑わされない純粋さをあらわします。また、灯(キャンドル)を手にするのは、ナイチンゲールがクリミア戦争のときに、スクタリのバラック病院で深夜にランプを持ち、敵味方関係なく患者さんを見守った灯にちなんでのことです。その灯を受け継ぐことで、ナイチンゲールの精神を受け継ぐ一人になったと自覚します。今でも看護師は、深夜寝静まった病室を、懐中電灯で一人一人の患者さんの様子を見てまわります。ナイチンゲールの精神は、現在も息づいているのです。

36名の看護科3年生(第3期生)は、キャップを戴きキャンドルの灯を受け継いだ後、全員でナイチンゲール誓詞を唱え、看護師になる決意を新たにしました。



「いよいよ7月からは病院実習が始まります。新たな一歩を踏み出す私たちは患者様の目には一人の看護師としてうつります。しかし私たちはまだ看護を学ぶ生徒であり、未熟です。思うような看護ができず、患者様や現場の皆様にご迷惑をおかけしたりして、落ち込んだり、弱い自分に負けそうになるときもあると思います。このような時にも、命を預かるという責任をしっかりと受け止め、必要とする多くの知識を学び取り、今後の自分に生かしていきたいと思います。そして、どんな困難をも乗り越えられる強さと、患者様の笑顔を引き出すことのできる優しい心を持った看護師を目指していきたいです。」

(第3期生代表「誓いの言葉」より)

普通科 特別進学コース
M.Y. さん

——入学して1ヶ月が過ぎましたが、高校生活には慣れましたか。

はい、すっかり慣れました。入学前は女子高だということが少し不安でしたが、その不安はすぐに消えました。授業も、先生方がわかりやすく丁寧に教えてくださるので、楽しく勉強できています。

——特別進学コースは、7時間目まで授業がありますが。

姉が大成の特別進学コースの卒業生で、そのことはよく聞いていたので、あまり大変さは感じませんでした。ただはじめのうちは、毎日夕方5時までの授業に体が慣れるまで少し大変でした。今は授業のたびに実力がアップしていくことが実感できるので、とても充実しています。塾や予備校に行かなくても十分な勉強ができるので、助かっています。

——将来の目標は。

得意な英語を生かしたいと思っています。英語を生かせる仕事にはどのようなものがあるのか、これから調べていきたいです。卒業後は国立大学に進学したいので、勉強に力を入れていくつもりです。

——大成を選んだのは。

姉の影響が大きかったです。学習環境が充実していることや、先生方が熱心に指導してくださることを聞き、受験を決めました。県立高校を受験する気は、はじめてありませんでした。

——これから受験をする中学生へひとこと

私は中3の夏休みまで部活動の大会があり、あまり十分な学習ができませんでした。その分を取り戻すためにとても苦労しました。みなさんには早めに学習に取り組み、受験の準備をすることをおすすめします。

新入生インタビュー
[To Say!] interview



——高校生活には慣れましたか？

クラスメートはみんな明るく个性的で、また女子高ということもあり、一人ひとりが伸び伸び(?)として、とても元気なクラスです。勉強は中学時に比べて難しくなりましたが、分からないことはすぐに先生や友人に聞くようにして、授業に遅れを取らないことを常に心掛けています。またバレー部の寮生活も、最初は家族と離れる不安や寂しさがありましたが、先輩方の優しい心遣いのおかげで毎日楽しく過ごしています。

——大成のバレー部を選んだ理由は？



あえて自分を厳しい環境に置いて、自己の力を試してみたい。人は努力次第で物事をどこまで極められるか。私は伝統ある大成のバレー部で自分の最大限の力を引き出し、それをしっかり見極めたいと思い選びました。

——今後の目標は？

最大の目標はバレーボールで日本一になることです。またプレーヤーとしてはどんな試合状況でも常にチームメートに気を配り、決して自分中心の考え方でプレーはしない、そんな選手が私の理想です。そのために周囲への感謝の気持ちを毎日の生活でももちろん、試合でも練習でも常に持っていきたいと思っています。

普通科 進学コース
U.M. さん(バレーボール部)

[To Say!] interview
新入生インタビュー

進路決定に向けていよいよ本気 3年生進路ガイダンス

5月25日、3年生対象の「進路ガイダンス」が行われました。30の大学、短期大学、専門学校から先生をお招きして、それぞれの学校の特長や、取得できる資格、入試のシステムなどについてお話を伺いました。具体的な進路選択が目前に迫っている3年生。話を聞くまなざしや態度は真剣そのものでした。



水泳部 小糸 和 さん 日本選手権8位入賞 (50m平泳ぎ)

水泳部の小糸和さん(3年)が、4月20日から東京辰巳国際水泳場で行われた日本選手権で念願だった決勝に進出し、見事8位に入賞しました。小糸さんに大会での様子をお聞きました。

「日本最大の大会なので、会場全体が言葉では言い表せないくらいピリピリしていました(北島康介選手も…)。自分で満足のいくタイムが出れば、結果はついてくると思っていたので、全ての力を出し切ろうと思いました。自分では緊張していないと思っていましたが、後から自分の泳ぎをビデオで見ると、硬い感じでした。やはり

笠原中学校が連覇 女子バスケットボール「大成杯」

5月4日・5日の2日間、大成女子高校を会場に、水戸市近郊中学バスケットボール大会「大成杯」が開催されました。近隣の中学校から全12チームが参加し、1日目に予選リーグ、2日目に決勝トーナメントを行いました。各チームとも日頃の練習の成果を発揮し健闘する中、昨年度に引き続き、笠原中学校が優勝を取めました。大成バスケット部も、チームオフィシャルなどで大会をサポートさせていただきました。



成績 優勝……………笠原中学校
準優勝……………水戸第三中学校
第3位……………那珂湊中学校
第4位……………勝田第一中学校

「試合では、苦しい時ほどみんなで声を出すことを心がけています。大成杯の試合では、ルーズボールやリバウンドをきちんと取れていたのが優勝できたのだと思います。今度の総体でもベストを尽くし、まずは県大会で良い成績を取りたいです。」(笠原中キャプテン)

全日本の選手達は皆、心身共に強かったです。私は、その人達とレースを楽しめたこと、そして8位という結果にも満足しています。今後は持久力とキック力、精神面では集中力を強化し、高校最後のインターハイで自己ベストを出し、納得のいく泳ぎをしたいと思っています。」



大成女子高等学校吹奏楽部 第38回定期演奏会

「奏者と聴衆が共に感動できる音楽」を目指し、日々活動している吹奏楽部。その定期演奏会が4月1日に水戸市民会館で開催されました。

2005年度のコンクールでは「楓葉の舞」を演奏し、見事A部門銀賞を受賞。ソロのコンテストでは、トランペットの太木綾乃さん(2006年3月卒)が東関東大会に出場するという快挙を成し遂げました。また、校外でも依頼演奏を行うなど活動の場を広げ、ますます実力をつけてきています。それらの成果が演奏にあらわれた、聴き応えのあるコンサートでした。

第1部はコンクールの課題曲中心の構成、第2部は「バイレーツ・オブ・カリビアン」や「タイタニック」などの映画音楽の他、デッキブラシを使つての「stomp」のパフォーマンスで楽しませてくれました。

「今回の定期演奏会では、stomp(デッキブラシを使った演奏)や合唱といった新しいことに挑戦しました。ステージを一から作り上げることは大変でしたが、みんなで協力することの大切さを実感することができました。来場して下さった方々に、日々の練習の成果を見ていただき、ともに楽しいひとときを過ごせたことが、部員一同何より嬉しかったです。先生方やOGの方、生徒の皆さん、その他ご支援して下さった方々、本当にありがとうございました。」(部長 青山美紀さん)



部活動紹介 [陸上競技部]

平野さんが走り高跳びで関東大会出場

本校や姉妹校である茨城女子短期大学などで毎日練習を行っている陸上部。5月17日から行われた高校総体の茨城県予選会では、3年生の平野侑加理さんが走り高跳びで見事第2位となり、6月に神奈川県で行われる関東大会への出場を決めました。

「去年も関東大会に出場しましたが、あと一歩のところまで全国大会出場を逃し、悔しい思いをしました。今年は思い切り自分の力を発揮し、全国大会への切符をつかみたいと思います。現在の自己ベスト

155cmを上回る165cmを跳ぶことが当面の目標です。」そう語ってくれた平野さん。競技の本番では、「絶対に跳べる!」と自分に言い聞かせ、スピードとリズムを大切に、思いっきり跳躍するのだそうです。

陸上部の部員数は現在、3年生が2名、2年生が3



4名。この4月から1年生5名が加わり、計11名となりました。ふだんの練習はおおよそ1時間30分くらい。それぞれが自分の種目にあったメニューを考え、ダッシュやボール運動などの基礎練習を行っています。キャプテンの大沢さんに部活動の雰囲気をお聞きました。

「先輩・後輩の仲が良く、とても元気のある楽しい部活です。顧問の太津先生は見た目はちょっと怖そうですが、練習の時はわかりやすく指導してくれ、おもしろい話で私たちの緊張をほぐしてくれます。今年の目標は、全員が今の自己ベストの記録を超えることです。そのために日々練習に励み、頑張っていきたいです。」

陸上部の今後と、平野さんの関東大会でのご活躍を期待しています。

